

私たちの住む湯河原は、美しい自然景観と湯量豊富な温泉、海、川、おいしい水といった、多くの自然の恩恵にあずかり、これらの自然の恵みから、多くの文化が生まれ、語り継がれています。

この素晴らしい環境を未来へ引き継ぐために、湯河原町、小田原市、箱根町、真鶴町の1市3町と神奈川県では、ジオパークの認定に向けて動き出しました。



日本ジオパーク認定を目指して

地域政策課 内線232



ジオパークって何？

『ジオ』とはギリシャ語で、「地球」や「地質」を意味する言葉のことで、『ジオパーク』とは、科学的に見て特別に貴重で、美しい地質遺産を含む一種の自然公園のことを言います。

地質的資源を始め、歴史的、文化的、生態学的資源を保全、普及し、地質遺産を観光の対象とするジオツーリズムを通じて地域社会の活性

を目指すもので、ユネスコの支援の下、現在、世界各国で推進されている取り組みです。

また、地質、地形、歴史など、そのジオパークを特色づける見学場所や拠点のことを『ジオサイト』と言います。たとえば、地形の景観、岩石や化石が見られるがけ、歴史建造物、植物の群生地などです。



◆◇ようこそジオツアーへ◇◆

ゆがわら おんせん 湯河原温泉



河原から湯がわき出ていることから地名にもなった湯河原温泉。まずはこの『温泉』からジオツアーをスタートしましょう。

温泉の分布は、火山と密接な関係があり、湯河原温泉は、数十万年前に活動を終えた湯河原火山の浸食カルデラ（※）内にわき出たものと言われています。

泉質は、弱食塩泉で、無色透明。刺激が少なく、肌にやさしい美人（美肌）の湯の条件を備えており、また、リウマチ、創傷、慢性湿疹、婦人病などにも効用があることから、女性やお年寄

りに多く喜ばれています。

湯につかると、湯あたりはやわらかく、じっくり温まる感じがします。

※浸食カルデラ：元は普通の火山体だったが、浸食によって火口が大きく広がったくぼ地のこと。

